

FUPPARI BOUSAI

THE NEWSLETTER OF THE SEASON

Vol.17

飯盒による炊き出し 吹張自主防災訓練

吹張LINE  も活用して連絡を確認！！

Capt.Chu

清秋の候、町内の皆様には日頃より自主防災にご理解とご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

さて、吹張自主防災訓練は毎年10月に開催してまいりましたが、今年も下記に執り行います。いざという時に身の安全を確保する行動ができるためには、日頃より繰り返し続けて訓練して行くことが大切で、防災について見つめ直す10月を吹張自主防災の月と決めました。

つきましては、「避難訓練」。緊急連絡網による「伝達訓練」。チェックシートによる「安否確認」。恒例になりました、焚き火台にて火だねからの「火起こし訓練」。新しい試みとして「炊き出し訓練」は色々な燃料で飯盒（戦闘飯盒・メスティン）による「炊き出しお米料理」等、数種類をグループで作って体験試食して頂きます。また、お取り寄せ防災食の「防災食試食」も行います。

3密をさげマスク着用にて、ご参加ご協力くださいますよう御案内申し上げます。

と き：10月14日（土）

午前10時から正午まで

ところ：吹張全域 第1、第2、第3



- ① 「午前10時地震による土砂災害が発生」
 - ・町内全域断水となった。
- ② 「第3一時避難場所（奥山印刷所駐車場）へ本部を置く」
 - ・防災会会員は配布された役割班のネームプレートを付ける（マスク着用）
- ③ 「新緊急連絡網の伝達確認」LINE「吹張町内会」に告知

●緊急連絡網の伝達確認訓練 活動：隊長、副隊長、情報班

- ・隊長（奥山忠平）は第3一時避難場所に垂れ幕を掲げ本部を置き副隊長（奥山純一）に指示
- ・副隊長（奥山純一）は情報班班長（渡部均）と給食給水班班長（下山勉）へ指示
- ・情報班（渡部均）は情報班（佐藤誠）避難誘導班（佐々木利雄）に指示（佐藤誠）は情報班（皆川定美）救出救護班（杉山政介）に指示（皆川定美）は消火班（岩崎一哉）に指示

救出救護班と避難誘導班に住民の安否確認を旗とチェックシートにより報告させ副隊長（奥山純一）に報告する。

- ・副隊長（奥山純一）は状況を隊長（奥山忠平）に報告する。

④ 「安否確認」

「住民は各家々に待機、玄関先に旗を掲げる」

各世帯では身の安全、家族の安全を確認、火の始末、家屋まわりの状況を確認。事前に配布した安全であるという意味の町内指定旗を掲げてください。災害時要援護者の避難支援者による確認訓練も行う。

■ 黄色い旗を玄関先に掲げる。（■ ピンクの旗は援助が必要）

● 安否確認訓練 活動：救出救護班、避難誘導班

・ 情報班 救出救護班と避難誘導班よりチェックシートでの安否確認報告を受ける
ピンクの旗を掲げていたお宅の援助要請に対応する。

・ 隊長、副隊長（奥山忠平、奥山純一）

各安否確認報告を情報班より受ける <隊長あいさつ3密を避け焚き火台を設置させる>

・ 救出救護班（杉山政介、海野哲也、内藤祐希、佐々木哲也、藤崎知哉、宮越親彦）と

・ 避難誘導班（佐々木利雄、内藤勇、松本享）

玄関先に旗が無いお宅やピンクの旗を掲げているお宅は訪問し状況を確認対応する。

チェックシートにより安否確認をし本部に集合。情報班へ報告する。

⑤ 災害時の技術・知識を身につけよう

● 講習会

「火おこし訓練」

● 火おこし訓練 活動：第一部消防団、消火班、情報班

色々な着火方法で薪から火をおこす実践訓練。

・ 消火班（岩崎一哉、次田吉明、佐藤誠、草薨寿貴、石山淳一）



⑥ 「飯盒・メスティンによる炊き出し訓練及び防災食試食」

● 飯盒やメスティンによる炊き出し訓練 講師：下山 勉氏 奥山 忠平氏

・ 給食給水班（下山勉、寺尾博旨、藤崎知哉）

・ 情報班（渡部均、佐藤誠、皆川定美）

色々な燃料を使用して、色々な炊き出し料理を作ります

● 防災食試食

防災食を試食致します

● 意見交換。炊き出し終了

● 焚き火台等撤収

自主防災訓練終了 解散



■ フッパリボウサイはPDFファイルにてホームページにもアップロードしています
<http://www.yuzawa.site/fuppari>



吹張町内での災害への備えを日頃より行うため、情報誌「Fuppari Bousai」（フッパリボウサイ）は「防災訓練」事業の開催の告知や報告等、防災の意識高揚を目的として発行いたします。

編集企画：奥山 忠平 携帯 09058303132